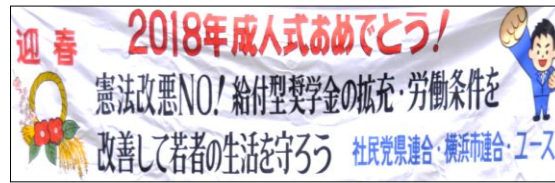


2018年1月8日(月)

231 写真ユース

2018年 新成人に訴える

: 党神奈川 教育宣伝委員会発行



新成人の皆さん おめでとうございます

税金は軍事費より若者の将来に使え!

社民党神奈川写真ニュース

底冷えした一月八日(月)、JR新横浜駅頭において社民党県連合・横浜市連合、社民ユース神奈川、アイ女性会議、県私鉄傘下労働組合青年部の皆さんにより、成人の日に合わせて街頭宣伝行動を行いました。駅頭は振袖やスーツ姿の若者でにぎわいました。成人式の会場は横浜アリーナ、午前と午後の回をあわせて市内全新成人の六十七%にあたる約二万四千七百六十人が参加しました。



福島みずほ県連合代表

スピーカーは福島みずほ県連合代表(参議院議員)、森ひでお県連合福祉委員長をはじめ県私鉄労働組合青年部によるリレートーク。新成人への応援メッセージを送りました。

▽福島みずほ県連合代表は新成人にお祝いのメッセージを送ったあと「フラックアルバイトが社会問題化している今、安倍政権は一切の労働時間の規制をなくす労働法制の見直しを強行しようとしている。社民党はこれ以上雇用を壊すなど主張している。国立大学の授業料は年間五十四万円、大学生の約半分が奨学金を受けている。三百万円以上の借金をしながら大学に行く。社民党はオスプレイとかミサイル開発とか軍事費を増大するのではなく、もっと若者の将来のために税金を使うべきだと国会で主張している。安倍総理は改憲のための発議を今年



新成人



全国の戌(いぬ)年生まれの人口は976万人で、新成人の人口は123万人、昨年2017年と比べると同じ値(総務省統計局)。また神奈川県内では総数90,763人(前年比1,589人増)、うち男性46,905人(前年比473人増)、女性43,858人(前年比1,116人増)(神奈川県調査資料による)でした。

中にやろうとしている。憲法9条を無理やり変えて誰を戦場・戦地に送ろうとしているのか。総理・国会議員・その家族、また高齢者は行かない。行かされるのは若者です。平和・平等の社会ではなく差別・排外主義が手を携えてやって来る、そんな社会はゴメンです。戦後七十二年、二度と戦争はしないと誓った平和憲法を絶対に変えさせてはいけない」と呼びかけました。「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす300万人署名」も合わせて行いました。▼新横浜駅頭宣伝行動参加者は30人。川崎、藤沢、小田原、逗子会場付近でも行いました。横浜会場では振袖など晴れ着が届かないというトラブルがありました。



JR新横浜駅頭での新成人の皆さん。社民党は若い人の未来のために応援します。

